

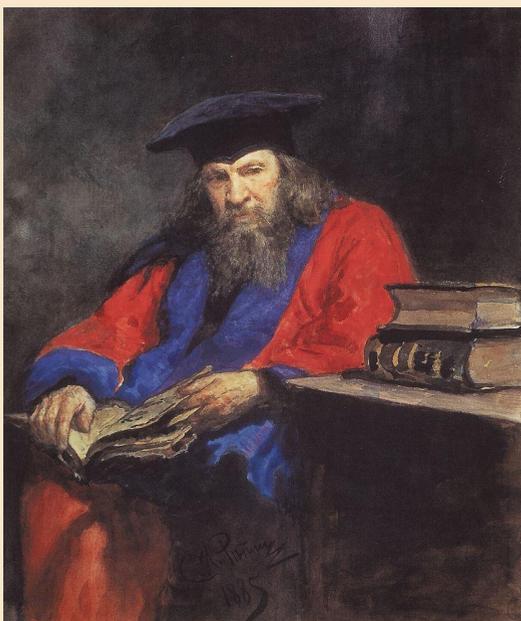
## 化学史学会とは

化学史学会は、古今東西の「化学の歴史」に関心を持つ歴史家・科学者・技術者・教員・学生・市民などの交流の場です。

年4回の会誌の発行、研究発表会や研修会などの開催、日本化学会など関連他団体への協力、ホームページでの情報提供など、様々な活動を行っています。

会員の関心・経歴・職業・所属などもバラエティに富み、異分野交流による新たな刺激や発見も期待できます。

どなたでも入会申込みが可能です。皆様のご入会をお待ちしております。



イリヤ・レーピン『ドミトリ・メンデレーエフの肖像画』（1885年）

X @bakegakushi



f <https://www.facebook.com/profile.php?id=61571368963010>



## 入会対象者

どなたでもご入会いただけます。化学あるいは科学の歴史に関心のある方はぜひご入会ください。

## 入会の利点

1. 学会誌『化学史研究』の配布  
(年4冊発行)
2. 『化学史研究』への投稿  
(学会賞、論文賞制度あり)
3. 年会での発表
4. オンライン研究会の参加・開催
5. 学会出版物の特別価格制度
6. その他本会の活動への参加

## 入会申し込み

本会ホームページより、入会申込書等を請求することができます。

(<https://kagakushi.org/nyukai-annai>)

<入会金>

1000円

<年会費>

正会員：7000円

学生会員：3000円

維持会員：1口（10万円）以上

賛助会員：1口（1万円）以上



## お問い合わせ先

〒514-8507 三重県津市栗真町屋町1577  
三重大学 全学共通教育センター  
和田正法研究室内 化学史学会事務局

## 本会ホームページ

<https://kagakushi.org/>



# 化学史学会

The Japanese Society for the  
History of Chemistry

## 入会のご案内



ジャック＝ルイ・ダヴィッド『ラヴォワジエ夫妻の肖像』  
(1788年、メトロポリタン美術館収蔵)

2026年2月25日版

## ◎沿革

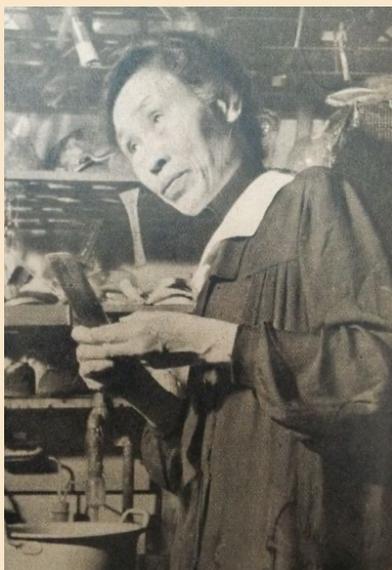
1973年 化学史研究会発足  
(英国に次ぐ世界で二番目の化学史の学会)  
1974年『化学史研究』創刊  
1984年「化学史学会」と改称

## ◎歴代会長

玉蟲文一 (1973年 - 1980年)  
奥野久輝 (1981年 - 1982年)  
立花太郎 (1983年 - 1984年)  
柏木 肇 (1985年 - 1990年)  
芝 哲夫 (1991年 - 1998年)  
亀山哲也 (1999年 - 2010年)  
古川 安 (2011年 - 2016年)  
大野 誠 (2017年 - 2022年)  
菊池好行 (2023年 -)

## ◎会員

正会員・学生会員 約200名  
維持会員・賛助会員 17団体



黒田チカの写真  
(朝日新聞社『アサヒグラフ』  
1948年7月28日号)

## ◎年間スケジュール

3月：『化学史研究』刊行 (第1号)  
3~4月頃：化学遺産市民公開講座  
6月：『化学史研究』刊行 (第2号)  
6~9月頃：年会の開催  
8月：化学史研修講演会  
9月：『化学史研究』刊行 (第3号)  
12月：『化学史研究』刊行 (第4号)  
通年：オンライン研究会 (※研究会によっ  
て活動日や頻度が異なります)

## ◎本会の出版物

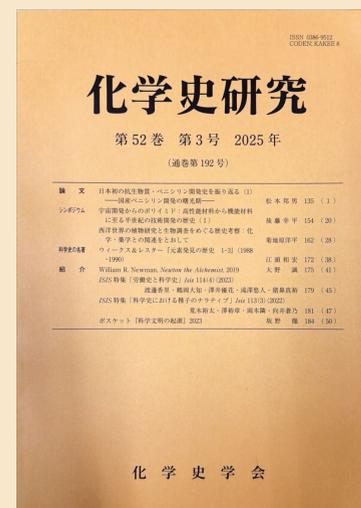
- ・化学史学会編『化学史への招待』オーム社、  
2021年
- ・化学史学会編『化学史事典』化学同人、  
2017年
- ・T.H. ルヴィア (内田正夫 編、化学史学会  
訳)『入門化学史』(科学史ライブラ  
リー)朝倉書店、2007年
- ・化学史学会編『20世紀の日本の化学技  
術』TIC、2004年



キュリー家の写真  
左から夫ピエール、長女イレーヌ、妻マリー (1902年)

## 『化学史研究』既刊の目次 (例)

第52巻第3号 (2025年9月15日発行)  
[論文] 松本邦男「日本初の抗生物質・ペニシリン開発史を振り返る(1)——国産ペニシリン開発の曙光期——」  
[シンポジウム] 後藤幸平「宇宙開発からのポリイミド：高性能材料から機能材料に至る半世紀の技術開発の歴史(1)」  
[シンポジウム] 菊地原洋平「西洋世界の植物研究と生物調査をめぐる歴史考察：化学・薬学との関連をとらして」  
[科学史の名著] 江頭和宏「ウィークス&レスター『元素発見の歴史 1-3』(1988-1990)」  
[紹介] 大野誠「William R. Newman, Newton the Alchemist, 2019」  
[紹介] 渡邊香里・鶴岡大知・澤井優花・滝澤悠人・猪鼻真裕「ISIS 特集「労働史と科学史」 Isis 114(4) (2023)」  
[紹介] 荒木裕太・澤裕章・岡本隣・向井蒼乃「ISIS 特集「科学史における種子のナラティブ」 Isis 113(3) (2022)」  
[紹介] 坂野徹「ポズケット『科学文明の起源』 2023」



バックナンバーを  
ご注文いただけます。  
ご希望の方は本会  
事務局までご連絡  
ください。  
会 員：1500円  
非会員：2750円